# 設置説明書



# カラーCCDカメラ 品番 VCC-PT690

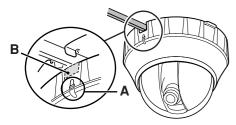
この設置説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。 また、ご使用前に別冊の取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

# 🗥 お守りください

- 本機取り付け時の穴空けなどは注意してお こなってください。また、配線用の映像ケ ーブルなどは設置しやすいように引き出し ておいてください。
- 本機を設置する際は、天井や壁などに対す る防水処理を正しくおこなってください。
- 本機の総重量を考慮して、平面で耐久性が ある天井や壁をお選びください。
- 本機は、-10℃~+40℃の環境に設置し てください。(結露なきこと)
- 静電気による破損を防ぐため、本機に触れ る前に身近な金属(ドアノブなど)に手を触 れて、身体の静電気を取り除いてください。

#### ■ 天井面または壁面に配線する場合:

リブマーク (A) の上部のノックアウト (B) を ペンチ等で折り曲げて取り除き、接続ケーブル を通してください。



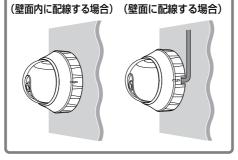
#### ■ 主要部品の交換時期

本機を連続してご使用した場合は、使用環境に もよりますが、部品が磨耗したり劣化します。 本機の性能を維持させるためにもパンチルト動 作回数120万回(水平方向の回転角が180度で PAN SPEEDがNORM設定で約2年間) または 2年間を目安に交換をお勧めします。

モータ、駆動部のケーブル、ギアなど

本機は次のように天井または壁に取り付けるこ とができます。

# 天井取り付け参照 (天井内に配線する場合) (天井面に配線する場合) 壁取り付け参照



■ 付属品



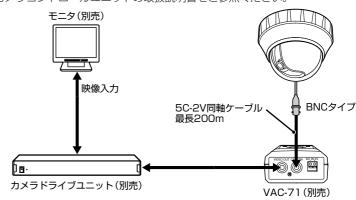


# 遠隔操作

# ■ 本機を遠隔操作で設定する

別売のカメラコントロールユニット (VAC-71) をお勧めします。 カメラアングル (パン・チルト) の調整やメインメニューから詳細設定ができます。

詳しくはカメラコントロールユニットの取扱説明書をご参照ください。



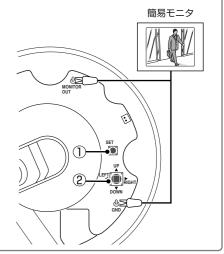
- 設定や調整が終わりましたら、必ずカメラコントロールユニットは取りはずしてください。
- ケーブル補償器や映像分配装置を使用した場合の制御保証はできません。

### 簡易モニタ出力ピンでメニューやカメラアングルを確認する (別売のカメラコントロールユニットを使用する場合は、この確認方法は不要です。)

基板上のMONITOR OUTピンとGND ピンをワニロクリップで接続してください。 確認後は必ず接続をはずしてください。基板上の専用MONITOR OUTコネクターでも確認できます。

#### ■ メニューの確認と変更

- 1) SETボタン (①) を約1秒以上押す メインメニューを表示します。
- 2) 選択ボタン(②) を上下に押し、メニューを 選択してSETボタンを押す
- 3) 選択ボタンを左右に押し、指定項目や設定値 を選択してSETボタンを押す
- カメラアングルの確認と変更
- 1) モニタ映像がライブでメニューを表示して いないときに選択ボタンの上下左右を押す カメラアングル(パン: ◀ ▶/チルト: ▲ ▼) を設定できます。
- 2) SETボタンを押し、選択ボタンの左右を押す ズーム (広角: ◀/望遠: ▶) 操作ができます。
- SETボタンを押すごとにパン/チルトとズーム の操作が切り換わります。





1AC6P1P3259--L5BM1/JP (1007KR-HS)

# 天井に取り付ける

1 本機底面のベース板ロック(A)を押しな がら、矢印の方向にベース板をはずす

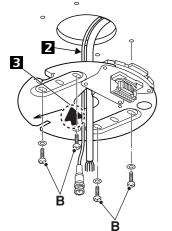


- 2 ベース板の穴に配線用ケーブルを通す
- 3 ベース板の矢印(♠)を上側にし、天井に合 わせてネジ(B)を締める



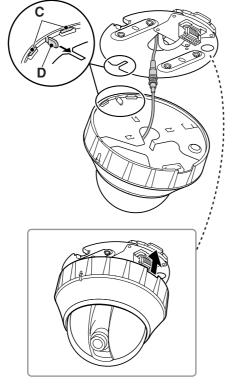
## ネジは下記指定の寸法を使用して確実 に取り付けてください。

- ●長さ:35mm以上
- 直径: 3.5mm ~ 4.5mm
- ◆ ネジ頭の高さ:3.5mm以下(ワッシャ含む)

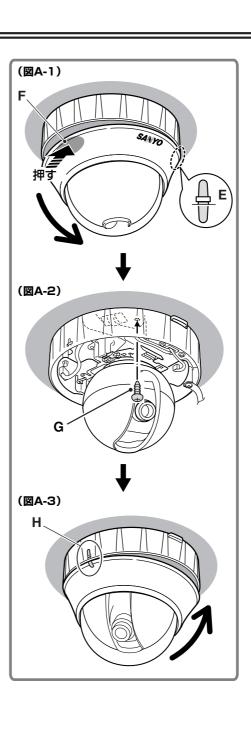


4 接続したケーブルを天井内に押し込み整形 する(接続を参照)

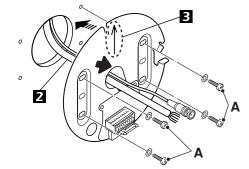
5 本機のリブ(C)とフック(D)をベース板 の切り込みに合わせ、カチッと音がするま で本機を押し込む



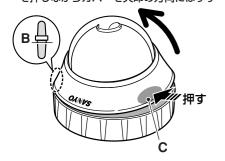
- 6 リブマーク(E)と反対側のドームカバー (F) を押しながらカバーを矢印の方向には ずす (図A-1)
- 7 本機を付属ネジ(G)でしっかりと締め付 ける (図A-2)
- 8 本機を遠隔操作で設定する、または簡易モ ニタでメニューやカメラアングルを調整す る (遠隔操作を参照)
- 9 本機のリブマーク (H) と突起部 (H) を合 わせ、カチッと音がするまでドームカバー を閉める (図A-3)



- 1 本機からベース板をはずす(天井に取り付ける: 1 参照)
- 2 ベース板の穴に配線用ケーブルを通す
- 3 ベース板の矢印(↑)を上側にし、壁に合わせてネジ(A)を締める
- ネジは下記指定の寸法を使用して確実 に取り付けてください。
  - ●長さ:35mm以上●直径:3.5mm ~ 4.5mm
  - 直径: 3.5mm ~ 4.5mm• ネジ頭の高さ: 3.5mm以下(ワッシャ含む)

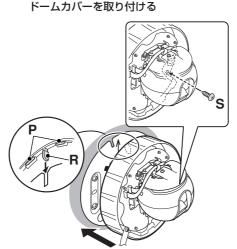


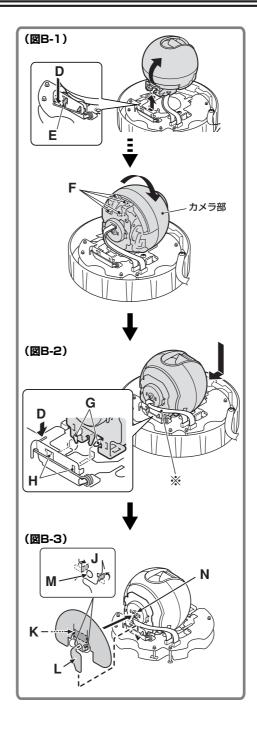
- 4 接続したケーブルを壁内に押し込み整形する(接続を参照)
- **5** リブマーク(B)と反対側のドームカバー(C) を押しながらカバーを矢印の方向にはずす



- **6** バネ (D) を押さえて、シャーシベースからフック (E) をはずす (図B-1)
- 7 カメラ部を矢印の方向に引き出して底面が 見える状態でカメラ部を回転させ、ロック (F)を上側にする(図B-1)

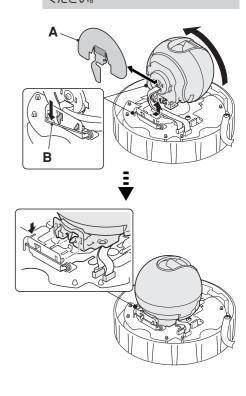
- 図 ロック(G)とシャーシベースの切り込み (H)を合わせ、バネ(D)を押さえてカメラ 部を取り付け、フラットケーブル(※)はシャーシから離す(図B-2)
- 夕 付属カバーシートの両方の折しろ(J)を直角に折り曲げ、裏面の剥離紙(K)をはがす(図P-3)
- 10 カバーシート端 (L) をバネとシャーシベー ス間に差し込む (図B-3)
- 11 カバーシート穴(M)とシャフト頭(N)と 合わせて、カバーシートが付着するように 中央付近(K)を押さえる(図B-3)
- カバーシートはカメラ位置検出用セン サーの誤動作防止のためです。必ず指定 の位置に貼ってください。
- 12 本機のリブ(P)とフック(R)にベース板の切り込みに合わせ、カチッと音がするまで本機を押し込み付属ネジ(S)でしっかりと締め付ける
- ★機を遠隔操作で設定する、または簡易モニタでメニューやカメラアングルを調整する(遠隔操作を参照)
- 14 「天井に取り付ける」のりを参照して ドームカバーを取り付ける





#### 壁面から天井面へカメラ部を戻す

- **1** カバーシート(A)を取りはずす
- が変形しないように充分注意してください。シートに大きなしわや折が生じると、再度の取り付け時にカメラ部に接触し、正常な操作を妨げる原因になります。
- **2** バネ(B)を押して、カメラ部をはずす
- **3** 「壁に取り付ける」の **7** を参考にカメラ部を取り付ける
- フラットケーブルがシャーシベース間 などに挟まっていないことを確認して ください。



# 接続のしかた

